

令和4年度 創薬ベンチャーエコシステム強化事業／ベンチャーキャピタルの認定 公募要領 Q&A

No.	質問	回答 (AMED)	掲載日
2. 事業・公募概要			
2-1	認定VCの公募は毎年行われますか。	今後の公募予定に関しては現時点では未定です。	2022年3月25日
2-2	認定期間終了後、「その案件に限り認定VCとして活動を継続できる」とありますが、新たな創薬ベンチャーの公募に応募可能でしょうか。	認定期間終了後に、新規に創薬ベンチャーの公募に応募する場合、新たに認定を取得し直す必要があります。	2022年3月25日
2-3	協調投資による創薬ベンチャーへの出資の場合、認定VC以外の出資者の出資も、AMEDの補助金交付の基礎額となる認定VCによる出資額にカウントされますか。	認定VC以外の出資者の出資額はカウントされません。ただし、出資者に他の認定VCが含まれる場合はカウント可能です。カウント対象とするかどうかは選択可能です。	2022年3月25日
3. 応募要件・遵守事項等			
3-1	納付義務について、「補助金の交付決定を受けてから1年以内に株式を売却した場合」とありますが、どの時点を開始点として1年ですか。	初回は創薬ベンチャーを採択後初めて補助金を交付したとき、2回目以降はステージゲート通過後新たにAMEDから交付決定を受けたときを開始点とします。	2022年3月25日
3-2	フォロワーの認定VCにも納付義務は課されますか。	リードの認定VCと同様、AMEDの補助金交付額算出の基礎となる認定VC出資額に含まれている場合、納付義務が発生します。	2022年3月25日
3-3	フォロワーの認定VCに納付義務が課された場合、認定は取り消されますか。	フォロワーの認定VCにも納付義務が課されますが、認定は取り消されません。	2022年3月25日
4. 審査方法・スケジュール等			
4-1	ヒアリング審査（面接審査）の実施日は調整可能でしょうか。	ヒアリング審査（面接審査）の実施日は別途公開いたします。本実施日以外の調整はお受けしておりません。	2022年3月25日
4-2	ヒアリング審査（面接審査）はオンラインで参加可能ですか。	ヒアリング審査の対象となりましたら連絡させていただきます。	2022年3月25日
4-3	必須要件の「投資の意思決定」とはどのレベルの意思決定を指しますか。	ジェネラルパートナーやパートナー等の、責任のある者が行う意思決定を想定しています。	2022年3月25日
4-4	必須要件①「1/3以上を創薬分野に投資していること」について、1/3の対象となる創薬分野にはどのようなものが含まれますか。	医薬品や再生医療等製品の開発に加え、医薬品や再生医療等製品のシーズを創出する技術（創薬プラットフォーム技術）など創薬に関する技術開発を対象とします。	2022年4月1日
5. 応募の手続き等			
5-1	提案書類の差し替えは可能ですか。	締め切り前は差し替え可能です。締め切り後の差し替えは受け付けません。	2022年3月25日
5-2	申請の意思表示と問い合わせは別のメールにする必要はありますか。	別のメールで行ってください。別メールにし、それぞれ公募要領に記載の件名を記載して送信してください。	2022年3月25日
5-3	応募の受理メールが来ない場合はどうすれば良いですか。	公募締め切り後、1週間経過後もメール連絡が来ない場合は、メールにて問い合わせください。	2022年3月25日